

さくら通信

1月号

2020年1月発行

長岡京市

市民活動サポートセンター発行

指定管理者:

(一社)市民活動ネット・チーム長岡京

TEL:075-963-5505

FAX:075-963-5523

メール:shiminkatsudou-sc
@bamboo.jp

~~新年のごあいさつ（山田理事長）~~

あけましておめでとうございます

2020年の幕開けを、ご家族の皆様と共に気持ちも新たにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。今年は子年（ねどし）。ねずみは子供をたくさん産むことから、

繁栄の象徴とされ、子年は上げ相場

（景気の好転）になると言われているようです。何とか実感出来る景気の回復を期待したいものです。

さて昨年は、平成から令和へと天皇の譲位による継承が行われた歴史的な転換点となりました。また、関東から東北にかけて河川の氾濫・決壊による大きな自然災害が発生し、市民の生活に大きな被害をもたらしました年でもありました。新たな歴史の幕開けと共に、市民活動の重要性が様々な分野で益々求められる時代背景となっています。

私達市民活動サポートセンターの活動も、年初に掲げた「登録団体の皆様にとって頼られるサポセン」をめざして役職員一同、精一杯取り組んで参りました。登録団体の皆様のご支援ご協力のお蔭で、様々な活動に大きな成果を収めさせて頂いたと思っています。

①3年振りに好天に恵まれ、多くの市民の皆さんに楽しんで頂いたサポセンフェスタ。②国際的な機運の盛り上がりの中で注目視されていますSDGsを学ぶセミナーでは、市民活動の今後の方向性を示唆する内容として、受講頂いた皆さんのはからの活動に大いに参考になったものと考えます。更には多くの登録団体様の活動上の課題であります活動資金の確保に対して、助成金を出す側からの視点を踏まえたセミナーは、今後の助成金申請に対して具体的なイメージを抱かせる大きなヒントとなったものと考えています。

今年は指定管理5ヶ年契約の最終年となります。4年間の経験と実績を踏まえ、中間支援の組織として、地縁活動組織と様々な課題解決型の活動団体との連携、市民活動団体同士の連携。市民活動団体と行政との具体的なテーマを基にした協働の推進、さらには市民活動団体の運営を牽引する人材の育成、新たな活動の創出を支援する活動等々、その具体的な実績の積み上げに努力して参りたいと考えています。また、その活動の原点は、団体の構成員にとって、楽しさと喜びを感じるものでなければ活動の発展性はないと思っています。多様な価値観を包摂する、認め合う、互いに補い合う市民活動団体の組織人としての認識の共有も

また欠かすことの出来ない要素であります。今年一年が登録団体の皆様にとりまして飛躍の年となります様、共に連携しながら頑張って参りたいと思います。本年も宜しくお願ひ致します。

~~ミーティングスペース予約方法の変更~~

ミーティングスペース（M/S）の予約方法が4月利用分（1月5日受付）から変更になります。

毎月1日の9時～10時の間で電話、メールで受付を行い、利用日・時間帯が重なった場合は抽選になります。詳細はサポセンまでお問い合わせください。

~~スマートフォン（スマホ）教室の開催~~

1月18日（土）13:00～サポセンで開催します。但し、今回はNTTドコモさんから講師をお招きする関係からドコモの機種に限定した教室です。スマホをもっていない方でも参加可能です。

~~助成金セミナー報告~~

12月1日（日）に助成金セミナー「助成金を出す側から話を聞こう！」とのテーマで、助成



セミナーを開催したところ30名を越える方に参加を頂き盛大に開催することができました。

助成金を出す企業サイドの考え方や思いを、きょうとNPOセンターの内田香奈氏から講演を頂きました。一方、助成金をもらう側から、公的補助金の話をチーム乙訓の鵜野高資氏に、民間助成金の話をNPO法人京おとくに・街おこしネットワークの中山秀亞氏に話ををしていただきました。今回は本当に助成金を望んでいる団体に声かけをしたこともあり、皆さん真剣に話を聞かれていました。また、質疑応答でも沢山の質問があり、予定の時間をオーバーする内容の濃いセミナーとなりました。

来年は、聴講者の中から1つでも多くの団体に助成金の申請をしていただきたいと思っています。また、今回聴講されなかった団体も、申請に対するアドバイスをサポセンで行いますのでお気軽にお越し下さい。

“助成金は貰うものではなく、託されるもの”



教えて！
登録団体さんの活動



【特定非営利活動法人 おとくにパオ】

おとくにパオは、豊かな文化に触れたり、夢中になって遊んだりする体験を子どもたちと一緒にしたいと願い、活動をしています。

2020年1月～3月の活動を紹介します。

★人形劇団むすび座公演

『オズのまほうつかい』

1月25日（土）14:00 開演

長岡京記念文化会館



★Piece 子どもだけ冬キャンプ

2月7日（金）夜～9日（日）

大黒谷キャンプ場

対象：小3～中学生（定員25人）

★一日だけの忍者学校

3月20日（金・祝）

長岡市内公共施設



★森林野外活動『はれザウルス』

毎月第2日曜日西山はれザの

森。一緒に活動をつくってくれるスタッフも募集しています。★おとくにパオ

<http://otokunipao.wixsite.com/paohp>

【花王・みんなの森づくり活動助成ヒアリング取材報告】

この度、12/9（月）NPO 法人京おとくに・街おこしネットワーク様の花王・みんなの森づくり活動助成金の1年目のヒアリングに同行させていただきました。当日は助成団体様の担当者が来てくださり、午前中は活動されている様子を視察され、午後からは担当者様からのヒアリングが行われました。内容としては活動状況の把握や問題点、地域との連携や自主事業（収益の確保）や今後の活動予定や展望などの聞き取りでした。当日は晴天に恵まれ放置竹林の整備の現地視察や倒木を整備し復興された西山古道を歩かれたり、アジサイや・陽光桜の植樹などを熱心に視察されていました。助成団体側からは大変勉強になったと感



想をいただき、今後の活動を大いに期待されているようでした。改めて、NPO 法人京おとくに・街おこしネットワーク様の活動の素晴らしいと評価の高さを再確認させてもらいました。今回のヒアリングでの経験を今後の助成金相談業務に大いに生かしていきたいと思います。



長岡市 市民活動サポートセンター

<http://bambio.jp/nijit/>

【京都西山コールアカデミー】



長岡京市をはじめ向日市、大山崎町などに住む方を中心で活動している混声合唱団です。創立して28年になり、11月には16回目の演奏会を長岡京記念文化会館で開催しました。団員は現在約50名で、毎週水曜日の午後7時より2時間、バンビオリハーサルスタジオや、中央公民館のレクレーション室などで練習しています。地域の方に親しんでいただきたいとの思いもあって、文化まつり、合唱フェアに参加する他、京都府済生会病院、旭ヶ丘ホームへは毎年12月キャラリングをお届けし、入院している方、ご高齢の方々に喜んでいただいている。混声合唱に魅力を感じておられる方の見学、入団をお待ちしています。

京都西山コールアカデミー

<http://nshiyama-c.com/>

2020年 SDGs 絵馬！

毎年恒例となっていましたサポセン絵馬！

今年は、サポセンに来館された方に、SDGs を身近に感じていただきたいと17の目標から普段している活動はどれにあてはまるかをちょっと考えてください、

選んでいただきました。

皆様の来年の目標が

より良い未来に

つながりますように…

......*...*...*...



【助成金情報】

1/7 締切 公益財団法人 ベネッセこども基金

『経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成』

1/8 締切 一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

『住まいとコミュニティづくり活動助成』

1/31 締切 公益財団法人 平和堂財団

『環境保全活動助成事業 夏原グラント』

※詳細はサポートセンター又は、インターネットで検索

facebook



いいね！をお願いします！

<https://www.facebook.com/bambio.jp/>